



平成22年度 信濃川下流水防演習

平成16年7月 新潟・福島豪雨
(三条市街地の湛水状態)

忘れません
「あの日・あの時」
水害に備えて



小須戸橋左岸



小須戸橋右岸



中之島町刈谷田橋地先



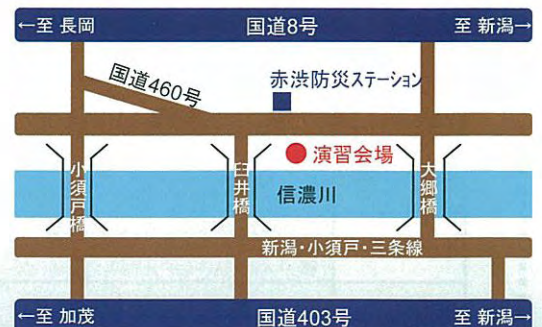
七穂排水機場前

洪水による被害を最小限に抑える「自助」「共助」の力は地域において非常に大切です。日頃の備えと「水防」を考えましょう。

見学自由

■日時：平成22年5月30日(日)
9:00~12:00

■会場：新潟県新潟市南区赤渋地先
(白井橋左岸下流河川敷)



■主催：信濃川下流水防連絡会、新潟市、新潟県、国土交通省北陸地方整備局

■協賛：全国水防管理団体連合会

(社)日本河川協会、(財)河川情報センター、(社)建設広報協議会、(社)北陸建設弘済会

■後援：新潟日报社、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、産経新聞新潟支局、共同通信社新潟支局、(順不同)時事通信社新潟支局、日本経済新聞社新潟支局、日刊工業新聞社新潟支局、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、ラジオチャット・エフエム新潟、FM KENTO、エフエム角田山ぼかぼかラジオ、燕三条エフエム放送(株)

■協力：新潟地方気象台

■参加機関：新潟市消防団、三条市三条消防団、三条市栄消防団、三条市下田消防団、燕市消防団、加茂市消防団、田上町消防団、見附市消防団
新潟市、新潟県、国土交通省、水防専門家、北陸地方防災エキスパート

【お問い合わせ先】 国土交通省 信濃川下流河川事務所 調査設計課 TEL025-266-7134



「自主防衛・連携強化」

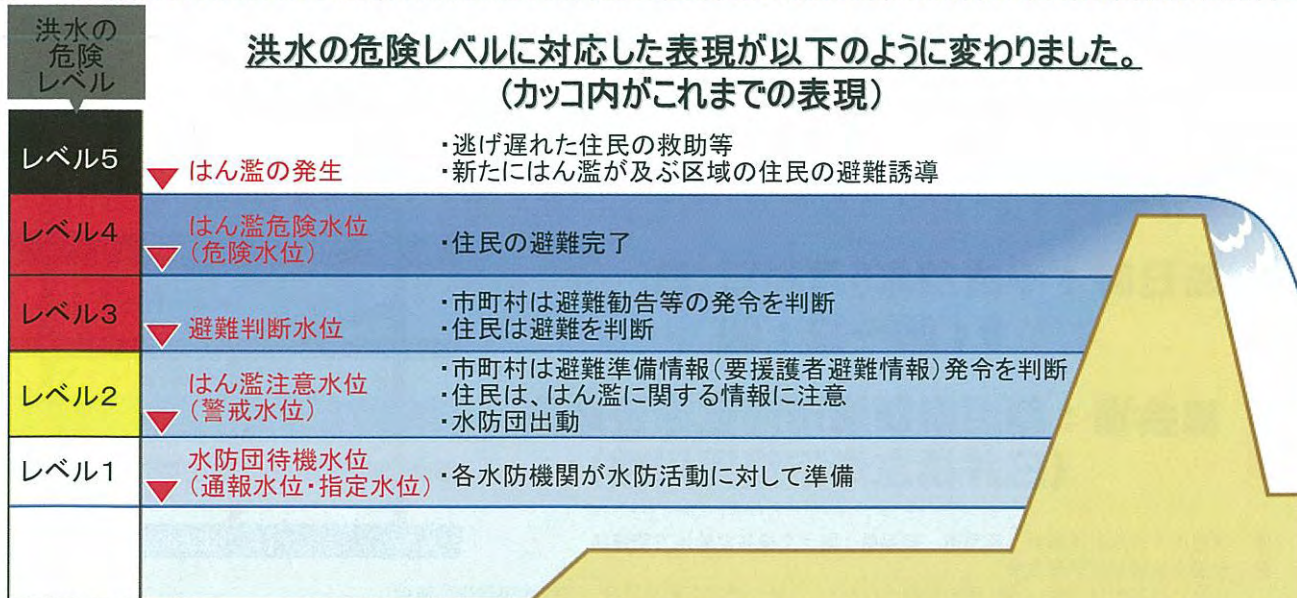
平成16年7月の水害から5年が経過し、堤防も整備され水害も身近に感じる
ことがなくなった現在、川と人との水防の記憶は日々遠くなりつつあります。
一人一人の水害に対する心構えや準備が何よりも重要です。

演習プログラム

	9:00	開会式	
	9:35	演習特徴・想定等解説	
はん濫 注意 水位 (レベル2)	9:37	情報連絡 河川巡視 演習本部設置	
	9:43	工法演習① 木流し工 ■三条市栄消防団 ■三条市下田消防団	
	10:11	工法演習② 月の輪工 ■三条市三条消防団 ■加茂市消防団 ■新潟市土木班 T型マット工 ■新潟市消防団	
避難 判断 水位 (レベル3)	10:15	情報連絡 避難勧告 (新潟市) 内水対策 排水ポンプ車 ■国土交通省班	
はん濫 危険 水位 (レベル4)	10:29	工法演習③ 積み土のう工 ■燕市消防団 ■田上町消防団 ■見附市消防団 ■新潟市土木班 改良積み土のう工 ■新潟市消防団	
	11:14	情報連絡 防災ヘリコプター「ほくりく号」 ■国土交通省	
	11:17	現地対策本部設置 ■国土交通省 ■北陸地方防災エキスパート	
	11:20	応急復旧工 ブロック投入工 ■国土交通省・災害協定班 大型土のう工 ■新潟県班	
	11:44	閉会式	
	12:00	終了	



洪水の危険レベルに対応した表現が以下のように変わりました。 (カッコ内がこれまでの表現)



川に関する防災情報はコチラから

(携帯電話の対応機種からは、下のQRコードを読み取りアクセスして下さい)

<川の防災情報>

全国の水位・雨量等をリアルタイムで表示
(P C 版) <http://www.river.go.jp/>
(携帯版) <http://i.river.go.jp/>



<信濃川下流防災情報>

信濃川下流河川事務所管内の水位・雨量をリアルタイムで表示
(P C 版) <http://shinage-bousai.net/>
(携帯版) <http://www.hrr.mlit.go.jp/shinage/index.shtml>

